

【EMD.GR.JP 掲載のニュース】 (2003年4月3日～ 2003年6月25日分)

家電デジタルコンテンツ共有推進 団体「DHWG」結成

家電およびコンピュータ大手 17 社は、Digital Home Working Group (DHWG) の結成を発表した。

同団体は、ネットワーク家電・PC・携帯デバイス間での音楽、写真、映像といったデジタルコンテンツ共有環境を整えることを目的とし、ホームネットワーク上でコンテンツの共有が可能なデジタル家電開発を行う際の技術設計ガイドラインを定める。

この設計ガイドラインには、インターネットプロトコル (IP) \ UPnP、Wi-Fi といったよく知られた規格が採用される。

同団体はこのガイドラインをもとに、認定プログラム、ロゴの配布、マーケティング、プロモーションなどの活動を行っていく。

加盟企業は、富士通、Gateway、Hewlett-Packard、Intel、IBM、ケンウッド、Lenovo、松下電器、Microsoft、NEC カスタムテクニカ、Nokia、Philips、Samsung、シャープ、ソニー、STMicroelectronics、Thomson の 17 社。

(6/25)

iTunes Music Store、500 万曲を販売

アップルは、オンラインミュージックストア「iTunes Music Store (アイチューンズ・ミュージックストア)」が 8 週間で 500 万曲を超える販売を達成したと発表した。

実績によれば、楽曲の 46% 以上がアルバムとして購入され、またオンラインストアで揃えている 20 万曲以上の楽曲の 80% 強が、少なくとも一回は購入されたとしている。

また、アップルは、100 万台目の iPod® を今週出荷することもあわせて発表している。

(6/24)

米 Microsoft、携帯機器向けの 新プラットフォーム発表

米 Microsoft は、携帯機器向けの新プラットフォーム「Windows Mobile」を発表した。PDA やスマートフォンなど幅広い製品での利用を想定している。

「Windows Mobile」は、同社が今後戦略的に展開するという携帯機器向け新プラットフォーム。「Pocket PC」や「Smartphone」といったジャンルは今後も存続されるものの、ソフトウェアは「Windows Mobile software for Pocket PCs」「Windows Mobile software for Smartphones」と呼ばれる。

Pocket PC をベースとした部分での具体的な機能としては、Bluetooth のネイティブサポートや Wi-Fi (無線 LAN) への対応などワイヤレスネットワークの利用を促進していくほか、Windows Media Player 9 相当の機能を搭載するなどマルチメディア機能の向上が挙げられている。また、Exchange Server 2003 を経由することで Eメールの同期も手軽に行なえるようになるという。さらに、NET サービスとの連携も可能になる。

新プラットフォームに対応した製品は、富士通シーメンスやヒューレットパッカド、東芝、デル、Acer などから提供される。

(6/24)

日本ユニシス情報システム、有料 MP3 ダウンロードサービス開始

日本ユニシス情報システムは、デジタルコンテンツポータルサイト「どりまぐ.com」上で運営しているインディーズミュージックサイト「Mumix (ミューミックス)」において、MP3 方式によるインターネット音楽配信サービスを開始すると発表した。

新しいサービスは「Mumix MP3 Market」という名称で、2003 年 6 月 23 日より「Mumix」上に開設される。

「Mumix」は、リアルロックスとの提携により、2003 年 4 月から運営開始したインディーズミュージックのサイト。同サイトは、これまで 24 時間 365 日聞くことができる高音質インターネットラジオ、高画質高音質のス

ーパーミュージック WebMTV、オンデマンドで視聴できるジュークボックスなどのサービスを提供している。

「Mumix MP3 Market」では、1 曲 150 円 (消費税込) からという低価格で MP3 方式のダウンロードサービスを提供する。当初ダウンロード可能な楽曲数は 100 曲でスタートし、その後、毎週新曲を追加、リリースしていく。

「Mumix MP3 Market」サービス開始時の売上げ目標として月間 100 万円、年間では 1 億円の売上げを目指していくとしている。

(6/20)

サンディスクとソニー、メモリー スティック製品に関するクロス ライセンス契約を締結

サンディスクとソニーは、メモリースティック製品に関するクロスライセンス契約を締結したと発表した。またメモリースティック事業において、今後さらに広範囲にわたる協力を行うことも合意した。

この合意は、2003 年 1 月に発表した、「メモリースティック PRO」の共同開発に続くもの。サンディスクとソニーがメモリースティックのメディア提供などに関する 2001 年 9 月のコラボレーション協定から 2 年にわたって構築してきた協力関係が基礎となっている。

サンディスクは、この契約に基づいて、メモリースティック、メモリースティック Duo、メモリースティック (メモリーセレクト機能付)、メモリースティック拡張モジュールの自社製造及び自社ブランドによる販売を行う。サンディスクは、2003 年第二四半期から各メモリースティック製品の製造を開始する予定。

サンディスクとソニーの両社は、この合意に基づいて、積極的なプロモーション活動によるメモリースティック市場の拡大を目指すとしている。

(6/17)

米 IDC、MP3 プレーヤーなど 2007 年まで年率 30%で拡大と予測

米 IDC は、MP3 プレーヤーをはじめとする圧縮音楽対応プレーヤー市場動向予測を発表した。

それによると、同製品の世界市場は 2007 年まで年率 30%で拡大し、売上規模は 440 億ドル近くまで達する見通し。

現状では、フラッシュメモリや HDD 搭載の携帯プレーヤーが注目を集めているが、今後は DVD プレーヤーやゲーム機、パーソナルビデオレコーダーなどへのエンコード/デコード機能の追加が増えていくとしている。

また、フラッシュメモリのメガバイト当たりのコストは順調に下がり、フラッシュメモリ搭載型プレーヤーの世界市場は 2007 年まで年率 24%で拡大するとしている。

その一方で、HDD 搭載型の携帯プレーヤーは HDD の価格がこれ以上大きくは下がらないため 2007 年まで 200 ドル以下の価格設定は難しく、市場拡大の貢献度は少なくなるとしている。

CD プレーヤーの市場も携帯型、据え置き型、車載型に関わらず、MP3 をはじめとする圧縮音楽に対応することによって維持されると予測している。

さらに、著作権保護のない音楽 CD からのリッピングとネット上の無料音楽配信サービスが MP3 プレーヤーの主要な音源であることは変わらないが、デバイスメーカーとサービスプロバイダーの協力の下で合法的なサービスを展開することが新規ユーザーの獲得を促進するとしている。

(6/13)

CTC、最大 54Mbps の無線ネット接続の試験サービス開始

中部テレコミュニケーション (CTC) は、家庭用の無線インターネット接続サービス「BroadDive」の試験サービスを愛知県瀬戸市内で 2003 年 6 月 23 日より開始すると発表した。

「BroadDive」は、IEEE 802.11a に準拠した 5GHz 帯の無線システムを採用することでリンク速度が最大 54Mbps と、2.4GHz 帯の無線システムに比べて高速なのが特徴。

CTC ではすでに瀬戸市内などで光ファイバー網を構築しており、今回のサービスはラストワンマイルを無線システムで提供するがたちになる。

試験サービスでは、瀬戸市内に 5 カ所の基地局を設置。100 世帯のモニターを対象に行なわれ、同日より先着順で募集が開始された。宅内工事費が 4,950 円必要となるが、試験サービス中の月額利用料は発生せず、モニター宅に設置する無線機器も無償提供される。

本サービス移行時は、無線機器のレンタル料やネット接続料込みで月額 5,000 円未満、初期費用が事務手数料 3,000 円程度と工事費 1 万円程度を予定している。

(6/13)

有線ブロード、契約件数 11 万件を突破

有線ブロードネットワークスは、ブロードバンド事業 (FTTH ブロードバンドインターネットサービス) について、2003 年 5 月末時点の進捗状況を発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が 111,845 件、回線が開通している取り付け数が 68,455 件となった。

前月 2003 年 4 月末時点のもの比べると、契約者数で約 12,000 件、取り付け数で 6,000 件を越える増加となっている。

(6/10)

5 月末の DSL 加入者数は 800 万弱

総務省から 2003 年 5 月末時点の DSL 加入者数の速報が発表された。それによると加入者数は 7,907,437 で、これは前月末の 5.7%増。増加率は前月から 0.8%のマイナス。

内訳を見ると NTT 東西のフレッツ ADSL

での加入者が 2,926,224。他事業者経由の DSL 加入者が残りの 4,981,213 で、NTT 東西のフレッツ ADSL のシェアは 37.0%と前月から 0.2%のプラス。

(6/9)

米 Cornice、ポータブルプレーヤー向け 1inchHDD を発表

米 Cornice は、1inch の小型 HDD 「The Cornice Storage Element(Cornice SE)」の出荷を開始したと発表した。

「Cornice SE」は 1inch の小型 HDD。容量は 1.5GB、外形寸法は 42.8 × 36.4 × 5mm(幅 × 奥行き × 高さ)、重量は 14.6g。転送速度は 4MB/Sec 以上。

31 の電子部品と 3 つの統合回路から構成され、部品点数を大幅に減らすことで、コスト削減を実現している。小型で低コスト化が図られることで、新しい形態のポータブルデバイスなどでの利用を見込んでおり、Rio や Thomson/RCA、iRiver などが採用を表明している。

Thomson は、Cornice SE を搭載したポータブルオーディオプレーヤー「RCA LYRA Micro Jukebox (RD2760)」を 2003 年夏に発売する。想定販売価格は \$249。

Rio (Digital Networks North America/旧 SONICblue) は、MP3 プレーヤー「Rio Nitrus Urban」と、「Rio Eigen Executive」の発売を予定している。

「Rio Nitrus Urban」を \$299.99 で、「Rio Eigen Executive」を \$329.99 で販売する。MP3/WMA の再生に対応。バッテリー駆動時間は約 15 時間。

iRiver も、Cornice SE を搭載した MP3 プレーヤー「iGP-100」の発売を予定している。

(6/3)

総務省、4 月末のインターネット利用者数を発表

総務省は、2003 年 4 月末の時点でのインターネット接続サービスの利用者数速報を発表した。

いわゆるブロードバンドの利用者数としては、CATV インターネットが 213.5 万人、DSL が 7,477,945 人、FTTH が 346,936 人となって、総数は 995 万 9,881 人。

FTTH が 3 月に続いて 4 万人以上増加したほか、CATV も約 9 カ月ぶりに 6 万人以上増加している。

(5/30)

米 Gracenote、日本法人を設立

オンライン音楽データベース「CDDB」を運営する米 Gracenote は、日本法人「グレースノート」を設立すると発表した。

CDDB は「WinAmp」や「iTunes」といった音楽プレーヤーソフトで利用されている音楽情報データベース。2400 万曲の楽曲情報を蓄積し、月 3000 万のアクセスがある。

既に顧客となっているアルパイン、クラリアン、D&M ホールディングス、デジコン、富士通テン、日本ビクター、ケンウッド、松下電器産業、オンキヨー、パイオニア、三洋電機、シャープ、ソニー、TDK、ヤマハといった企業への販売、サポート、カスタマーサービスを日本法人が担当する。

これまで国内サポートを担当していたレインパートナーズとの代理店契約は終了。技術サポートは従来通り AIM が行う。

(5/29)

タカラ、チョコ Q 型オーディオプレーヤーを発表

タカラは、MG メモリスティック Duo スロットを搭載したチョコ Q 型オーディオプレーヤー「M(ミュージック)チョコ Q New Beetle COX」の発売日を 2003 年 6 月 26 日に決定したと発表した。

本体サイズ全長約 52mm、全幅約 36mm、全高約 27mm、おもさが約 30g のコンパクトサイズのボディを実現。

本体シャーシ底面に 7 つの操作ボタンを配置、後面には MG メモリスティック Duo

のスロットと、光デジタル入力ジャック・ステレオミニジャックを装備し、電源のオン・オフ以外にも録音、再生、音量調節、曲戻し等が本体のみで操作できる。

録音機能を搭載しているため、簡単操作で他のオーディオ機器から付属の光ケーブルで直接 MG メモリスティック Duo に音源を光デジタル録音し、再生することができる。

対応音声圧縮方式は ATRAC3。ビットレートは録音時 66/105Kbps、再生は 66/105/132Kbps の 3 種類に対応する。

バッテリーは本体に小型のリチウムイオンバッテリーを内蔵。付属のクレードル(充電アダプター)と AC アダプターを使用して約 3 時間の充電すると約 3 時間の再生が可能。また、付属の乾電池式パワーバック(単 4 電池 4 本使用)を使用すれば、約 20 時間の連続再生が可能となっている。

デザインモチーフには「New Beetle COX」を採用し、イエロー、レッド、シルバーの 3 色をラインナップ。

希望小売価格は 19,800 円。同時に 64MB の MG メモリスティック Duo をセットにしたモデルも 26,800 円で発売する。

(5/26)

米 Roxio、米 Pressplay 買収

米 Roxio は、有料音楽配信サービス米 Pressplay を買収したことを発表した。

pressplay は Sony Music Entertainment と Universal Music Group の合併事業。2 社に加えて、BMG、EMI Recorded Music、Madacy、Matador、Navarre、OWIE、Razor & Tie、Roadrunner、Rounder、Sanctuary といったレーベルが楽曲を提供している。

両者の合意事項によると、Roxio は 1,250 万ドルの現金と約 390 万株の Roxio 普通株で Pressplay の所有権を手に入れた。

また SME と UMG は、新生 Napster サービスが生み出す利益の額に基づき、それぞれ最高 625 万ドルを取得する権利を得ている。

Roxio では、pressplay を「Napster」ブランドで立ち上げを予定している新たな合法音楽配信サービスのプラットフォームとして活用するとしている。

この取引により、UMG と SME は Roxio の株主となり、それぞれ 1 人ずつ、Roxio の取締役会に代表を送り込む。

(5/20)

4 月末の DSL 加入者数は 750 万弱

総務省から 2003 年 4 月末時点の DSL 加入者数の速報が発表された。それによると加入者数は 7,477,945 で、これは前月末の 6.5% 増。増加率は前月から 0.1% のマイナス。

内訳を見ると NTT 東西のフレッツ ADSL での加入者が 2,753,824。他事業者経由の DSL 加入者が残りの 4,724,121 で、NTT 東西のフレッツ ADSL のシェアは 36.8% と前月から 0.4% のプラス。

(5/16)

SCEI、新携帯プラットフォーム「PSP」を発表

ソニー・コンピュータエンタテインメント(SCEI)は、新開発の超小型光ディスクシステムを採用した新しい携帯型エンタテインメントシステム「PSP」を、2004 年の年末商戦期に合わせ、全世界市場に向け発売すると発表した。

「PSP」は、ソフトの供給媒体としてソニーグループの新開発による直径 60mm 大容量光ディスク「UMD(ユニバーサル・メディア・ディスク)」(容量 1.8GB)を採用。コンテンツのセキュリティ確保のため、同ディスクに固有 ID をもたせると共に、プラットフォームとしても最先端の著作権保護技術を導入する。

表示装置には、480x272 ドットのワイド画面(16:9)のバックライト付き高精細 TFT LCD モニターを採用。最先端の 90nmDRAM 混載プロセス技術を駆使した超高性能チップセットの導入により、従来のポリゴンに加え曲面生成を含む豊かな 3 次元映像表現を実現

すると同時に、MPEG4 を含む最先端の画像圧縮伸長技術に対応し DVD ビデオ並みの高画質を実現する。

音声信号処理についてはファームウェアによりさまざまな音声圧縮伸長技術に対応するプロセッサを混載。外部接続端子には USB2.0 を採用、メモリスティック・スロットを標準装備することにより、データの保存・交換に加え、将来のワイヤレスネットワークへの接続等にも対応する。

SCEI では、PS および PS2 がもたらしたメディアおよびコンピュータエンタテインメントにおける革命を、携帯プラットフォームの世界へとコンセプトをさらに進化させ展開するとしている。

(5/14)

有線ブロード、契約件数 10 万件を突破

有線ブロードネットワークスは、ブロードバンド事業 (FTTH ブロードバンドインターネットサービス) について、2003 年 4 月末時点の進捗状況を発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が 100,049 件、初めて 10 万件を突破した。回線が開通している取り付け数が 62,367 件となった。

前月 2003 年 3 月末時点のもの比べると、契約者数で約 13,000 件、取り付け数で 7,000 件を越える増加となっている。

(5/12)

米 Microsoft、デジタル・エンタテインメントの取り組みを発表

米 Microsoft は、パソコン、テレビ、携帯型メディア・プレーヤを手がけているハードウェア業界を支援するデジタル・エンタテインメントに関する取り組みを明らかにした。

具体的には、取り組みの一環として注力している技術について説明したものの、

・ A Media Center TV client prototype :
「Windows XP Media Center Edition

PC」を採用。ユーザーは、テレビやパソコンで音楽を聴いたり、テレビ番組を録画したり、写真のスライドショーを閲覧することが可能となる。

・ Content directory services : Universal Plug and Play (UPnP) Forum の A/V Working Group が策定した仕様をベースに、対応装置はメディア・ファイルとメタデータの両方にアクセスできる。ハードウェア・メーカーは、パソコン向けメディア・ファイルを家庭内ネットワーク経由で再生する機能を備えた装置として簡単に開発できるようになる。

・ Universal Audio Architecture (UAA) : USB や IEEE1394、米 Intel の次世代パソコン・オーディオ規格「Azalia」に対応した次世代高音質 Windows 用オーディオドライバを提供する。

・ Media Transport Protocol (MTP) : パソコンとポータブルプレーヤー間におけるコンテンツの転送と管理を改善する。プレーヤーの容量を見ながらコンテンツの同期やプレイリストの管理が行え、MTP に対応した機器は別途ソフトウェアをインストールせずに利用することができる。

・ High-Performance Media Access Technology (HighMAT) : 松下電器産業と共同開発したデジタル・メディア規格「HighMAT」を、松下と協力しながらすべての主要 DVD フォーマットに対応させる。

Microsoft 社とハードウェア業界は、家庭内にデジタル・エンタテインメントを簡単に配信できるような革新的な製品が生まれるよう、パソコンと民生電子機器を組み合わせる新たなレベルに高めていくとしている。

(5/8)

iTunes Music Store、一週目で 100 万曲を販売

アップルは、オンラインミュージックストア「iTunes Music Store (アイチューンズ・ミュージックストア)」が一週目にして 100 万曲を超える販売を達成したと発表した。

実績を見ると、半数以上の曲がアルバムとして購入されており、また iTunes Music Store で提供される 20 万曲のうち半分以上が少なくとも一回は購入されているとしている。

さらにアップルは、「iTunes 4 (アイチューンズフォー)」も 100 万件以上がダウンロードされ、新型「iPod (アイポッド)」の受注件数が 11 万件以上に上ったことも発表した。

(5/6)

トヨタ自動車、ソニー、電通 3 社でコンテンツ配信事業を開始

電通は、音楽等コンテンツの調達・供給を行うことを目的としたメディアラグを設立、同社が第三者割当増資をトヨタ自動車、ソニー、電通に行うと発表した。

メディアラグは、3 社による e-コンテンツ合弁事業開始のために設立した事業準備会社。これまで同名のメディアラグが行ってきたキオスク型情報端末、及び G-BOOK ネットワーク事業などに向けた音楽配信に関する契約を同社より譲り受けている。

3 社の合弁事業は、譲渡された契約を継承し、取扱いコンテンツの種類と質と量の一層の拡充を図りながら、車載端末の G-BOOK ネットワーク、キオスク端末の E-TOWER ネットワーク、その他への優良音楽コンテンツの配信事業を実施継続していくとしている。

(5/2)

総務省、3 月末のインターネット利用者数を発表

総務省は、2003 年 3 月末の時点でのインターネット接続サービスの利用者数速報を発表した。

いわゆるブロードバンドの利用者数としては、CATV インターネットが 206.9 万人、DSL が 7,023,039 人、FTTH が 305,387 人となっている。

FTTH の利用者数が初めて 30 万を越えると共に、前月比の増加数も 4.2 万と CATV イ

インターネットの数字を初めて上回った。
(4/30)

米 Apple、1 曲 99 セントの音楽配信サービスを開始

米 Apple Computer は、2003 年 4 月 28 日より音楽ダウンロード販売サービス「iTunes Music Store(アイチューンズ・ミュージックストア)」を開始した。

iTunes Music Store は、デジタルミュージックジュークボックスソフトウェア「iTunes 4」に完全に統合されており、同時に Macintosh 用「iTunes 4」を公開、無償でダウンロードできる。対応 OS は、Mac OS X Ver.10.1.5 以降。

オーディオフォーマットには、ビットレート 128Kbps の AAC を採用。BMG、EMI、Sony Music、Universal、Warner などの音楽会社が所有する 200,000 曲以上の楽曲を用意している。

販売価格は、1 曲 99 セント。購入した楽曲は、個人利用を目的としている限り、枚数無制限で CD-R に記録できるほか、台数無制限の iPod、最大 3 台の Macintosh で再生可能となっている。

iTunes 4 では、Macintosh 間で音楽共有を可能にする「Rendezvous」対応などの機能も強化。ファイルを複製することなく、合法的に別の Macintosh に音楽をストリーミングできるとしている。

(4/29)

アップル、第 3 世代 iPod を発表

アップルコンピュータは、HDD オーディオプレーヤー「iPod」の第 3 世代目となる新モデルを 2003 年 5 月 9 日に発表すると発表した。

HDD の容量により、10GB「M8976J/A」、15GB「M8946J/A」、30GB「M8948J/A」の 3 モデルが用意され、OS は、Mac OS X 10.1.5 以降、Windows Me/2000/XP に対応する。

第 3 世代の iPod は、厚みが 15.7mm(30GB

モデルは 18.7mm)と従来モデルより薄くなり、重量も 27g 軽い 158g(同 176g)になった。

操作部は、従来ホイール形状のパッドの円周上に配していた MENU や、再生など 4 つのボタンをホイールとディスプレイの間に配置。全てタッチセンス方式となっており、バックライトを内蔵し自発光する。

インターフェースは iPod Dock 経由の専用変換ケーブルでパソコンの FireWire/USB 2.0 端子に接続する形式に変更された。iPod Dock はシンクロや充電に利用できるほか、オーディオライン出力も装備。15GB、30GB モデルには iPod Dock が付属する。

再生対応フォーマットは MP3、WAV に加え、Macintosh では AAC、Audible にも対応。新機能の「On-The-Go」により iPod 上で直接プレイリストを作成することが可能なほか、各曲にレートをつけることができる。

付属の CD には、Mac OS X 用「iTunes」と、「MUSICMATCH Jukebox Plus 7.5」が収録される。

アップルストア直販価格は 10GB モデルが 36,800 円、15GB モデルが 47,800 円、30GB モデルが 59,800 円。

(4/29)

Macrovision、Microsoft に CDS 技術をライセンス

米 Macrovision は、著作権保護技術を備える音楽 CD の作成に関して、米 Microsoft とライセンス合意に至ったと発表した。

Macrovision は同社の著作権保護技術を備える音楽 CD の作成技術「CDS」を Microsoft にライセンスし、Microsoft は、Windows Media 9 シリーズ用のデジタル著作権管理(DRM)ツール「Windows Media Data Session Toolkit」に CDS 技術を組み込む。

これにより、家庭の CD プレーヤーやステレオで再生できる Red Book(正規の音楽 CD 規格)準拠の「ファースト・セッション」ファイルと、パソコンやポータブル機器で再生できる WMA ファイルからなる「セカンド・セッション」ファイルを一枚の CD 上に作成

することができる。

Macrovision 社の CDS 技術がファースト・セッションのコピーを防止し、CD がオリジナルであるかを認証する。CD がオリジナルでない場合、セカンド・セッションをポータブル機器で再生、保存することはできない。

(4/24)

J-COM、2003 年 3 月末のブロードバンド加入数は 53 万世帯に

ジュビターテレコム(J-COM Broadband)は、運営するケーブルテレビ局(2003 年 3 月末現在 J-COM Broadband 局 19 社)の総加入世帯数(複数のサービスに加入している世帯については 1 世帯と数えた世帯数)が 2003 年 3 月末現在で 162 万 6300 世帯に達したと発表した。

2002 年 3 月末実績に比べ、27 万 1000 世帯(20%増)の伸びとなっている。内訳は、ケーブルテレビ加入世帯数が 144 万 1600 世帯で、前年同時期と比べ 19 万 9800 世帯(16.1%増)の増加、電話の加入世帯数は 39 万 5600 世帯となり、同 19 万 4900 世帯(97.1%増)の増加、高速インターネットについては 53 万 2700 世帯で、同 16 万 8600 世帯(46.3%増)の増加。

また、一世帯あたりのサービス加入数(テレビ、電話、インターネットへの加入数合計を総加入世帯数で割ったもの)は 2002 年 3 月末の 1.33 から、2003 年 3 月末には 1.46 と拡大しており、J-COM Broadband が提供するパッケージサービス(複数商品加入への料金割引)への加入は着実に増加している。

(4/22)

米 RealNetworks、Listen.com を買収

米 RealNetworks は、有料音楽配信サービス「RHAPSODY」を提供する米 Listen.com を買収することで合意したと発表した。

買収額は 3,600 万ドル相当。支払いは約 1,730 万ドルの現金と約 410 万株の株式で行なわれ、2003 年第 2 四半期後半から第 3 四半

期はじめにも完了する予定。

この買収により RealNetworks は、ニュース / スポーツ / エンターテイメント番組を配信する「RealOne SuperPass」と、音楽を配信する RHAPSODY という2つの会員制有料コンテンツ配信事業を展開することになる。

なお、Listen.com は RealNetworks の RealOne 部門のひとつとなるが、Listen.com のサービスは継続して運用するとしている。
(4/22)

D&M、SONICblue の Rio/ReplayTV 部門を競売で落札

ディーアンドエムホールディングス (D&M) は、米 SONICblue のデジタル・ビデオ・レコーダーおよび MP3 事業の落札に成功、ReplayTV および Rio ブランドを含む同事業を 3,620 万米ドルで購入すると発表した。

入札は 2003 年 4 月 15 日、カリフォルニア州サンノゼの米連邦破産裁判所による競売を通じて行われた。買収手続きは 10 日間前後で終了する予定。

D&M は、在庫、売掛金、知的財産、資本設備を買い取り、一部の契約関係と負債も引き継ぐ。Replay TV の全顧客もそのまま受け継ぎ、Replay TV 及び Rio 製品の開発・製造・販売を行なっていくとしている。

過去 12 ヶ月間の売上は、ReplayTV が約 2,200 万ドル、Rio が約 6,200 万ドル。

また、D&M は米国の子会社ディーアンドエムホールディングス U.S. にデジタル開発部門として子会社 Digital Networks North America (DNNA) を設立、買収した ReplayTV 及び Rio 事業はこの部門に統合する。
(4/17)

日本テレコムと JR 東日本の無線 LAN サービス、携帯で 1 日 ID 発行

日本テレコムと東日本旅客鉄道 (JR 東日

本) は、両社が展開している JR 駅での無線 LAN スポット試験サービス「無線による、駅でのインターネット接続実験」で、「1DAY-ID/パスワード」発行サービスを、J-フォンのインターネット接続サービス「J-スカイ」のコンテンツとして提供すると発表した。

コンテンツ名は、「駅で無線 LAN 体験」。J-スカイにおいて、無線 LAN 実験で 1 日利用できる「1DAY-ID/パスワード」を発行し、携帯電話画面上に表示する。ユーザーは自身の無線 LAN 対応パソコンを実験エリアに持ち込み、その ID/パスワードを入力することにより、無料でインターネット接続サービスを利用できる。

サービスの提供機間は、2003 年 5 月中旬以降から 12 月 19 日までの予定。

現在、「無線による、駅でのインターネット接続実験」は、東京駅、新宿駅、渋谷駅、上野駅、品川駅、池袋駅、横浜駅、八王子駅、吉祥寺駅、仙台駅、盛岡駅、八戸駅で利用できる。

既に約 16,000 名がモニター登録をしているという。
(4/16)

3 月末の DSL 加入者数は 700 万超

総務省から 2003 年 3 月末時点の DSL 加入者数の速報が発表された。それによると加入者数は 7,023,039 で、これは前月末の 6.6% 増。増加率は前月から 1.1% のマイナス。

内訳を見ると NTT 東西のフレッツ ADSL での加入者が 2,557,550。他事業者経由の DSL 加入者が残りの 4,465,489 で、NTT 東西のフレッツ ADSL のシェアは 36.4% と前月から 0.1% のマイナス。
(4/11)

有線ブロード、取り付け数が 55,000 回線を突破

有線ブロードネットワークスは、ブロードバンド事業 (FTTH ブロードバンドインターネットサービス) について、2003 年 3 月末時

点の進捗状況を発表した。

これによると、工事日が確定している契約者数が 86,914 件、回線が開通している取り付け数が 55,225 件となった。

これらの数字を 2003 年 2 月末時点のもの比べると、契約者数で約 9,200 件、取り付け数で 7,400 件を越える増加となっている。

特に集合住宅の取り付け数で前月比約 7,300 増となる 48,211 と大幅な伸びを見せている。
(4/10)

InterVideo、Windows Media Technologies を Linux に移植

InterVideo は、Windows Media Technologies を Linux ベースのコンシューマ機器へ移植することで Microsoft と合意したと発表した。

今回の合意に基づき、InterVideo は Windows Media のライセンスを受け、それらを Linux に移植し、Linux ベースのセットトップボックスや、ビデオレコーダなどを製造するメーカーに対し、Windows Media や関連技術を提供する。

InterVideo では、既にコンシューマ機器向けに Linux 版の DVD・MP3 再生ソフトや DVR・ビデオ編集ソフトを提供している。今後はこれらに加えて Windows Media もサポートすることになる。

移植対象となっているコンポーネントは、Windows Media Audio/Video の各コーデック、ファイルコンテナ、ストリーミングプロトコル、DRM サポート。

InterVideo では、提携している MontaVista Linux のアプリケーションなどとあわせて、2004 年には x86/MIPS ベースのセットトップボックスのリファレンスデザインを発表するとしている。
(4/8)

Yahoo! JAPAN が JASRAC と基本契約を締結

Yahoo! JAPAN を運営するヤフーは、音楽著作物の著作権の管理事業者である日本音楽著作権協会（JASRAC）との間で、インターネット上での音楽のインタラクティブ（双方向）配信に関する基本契約を締結したと発表した。

この契約により、Yahoo! JAPAN が JASRAC に著作権使用料を支払うことで、著作権者の権利を損なうことなく、インターネットユーザーは無料で音楽を楽しめるようになるとしている。

今後 Yahoo! JAPAN は、音楽配信や歌詞の閲覧サービスなど、インターネット上での音楽の無料利用に関する取り組みが積極的に展開していく。

具体的には、JASRAC が管理する国内作品約 110 万曲、海外作品約 500 万曲、計約 610 万曲の音楽をベースにした音楽配信や歌詞の閲覧などの音楽関連サービス拡充をはじめ、「Yahoo! BB」会員限定サービスや、インターネット放送局などの新サービス提供、インターネット広告との連動などを模索していく。

(4/3)

EMD Magazine 第 31 号
発行 2003 年 8 月 9 日
発行所 音楽配信関連情報サービス
責任編集 宮腰 温
レイアウト 株式会社アイビルダース